

# 生産者通信

NPO法人  
米ニケーションセンター  
定価 100円(送料込)

## 地域に根差した新しい農業を目指す!

### 長岡高専ロボティクス部と農業ロボ開発プロジェクト発信!

～ 2017年度20歳以下のロボコン世界大会で  
優勝した技術を農業に活かせ～



NHKの「高専ロボコン大会」で全国の高専の学生が製造するロボットの具術レベルの高さは広く知られています。その中でも長岡高専は常に上位クラスで、昨年は名古屋で開催した世界大会で優勝をしています。2018年度も2年連続で日本代表として世界大会に参加するために、6月中旬カナダへ乗り込みます。米どころの長岡市にある高専ですが、学生



たちは農業を知らず触れ合うこともありませぬ。折角、長岡の地で学びながら、米づくりを知らずに他産業の技術者となります。

長岡市の「3大学1高専ワンポイント支援事業」に採択されて高専生と農業ロボを開発します。

#### 〇ロボコン技術を農業に!

学生は農業が嫌いなのでありません。農業を知



らないだけです。農業を体験してもらいながら新しい発想と視点で農業を捉えてもらいます。その第一弾として、山崎哲矢さんの有機栽培の圃場で、「アイガモロボ」。「除草ボード」を視察。この段階で、学生から次々にアイデアが。そして、人力でのチーン除草に挑戦。泥だらけになりながらも一往復。農業の大変さを実感し「農業ロボは必要だ!」体験。これからの彼らの活躍に期待が高まります。



### 乗用水田除草機「WEED MAN」を実演!



実演を長岡と柏崎の二か所で行い、長岡には13名、柏崎には10名の生産者が参加。中には長野県の佐久地方の有機栽培農家も遠方から参加。新潟の湿田では乗用水田除草機の重量が高く、田んぼを選ぶ必要があると聞きます。しかし、株間も除草できる優れたもののできれいに除草できます。生産者が試乗した感想もよく、さ



らに自分の田んぼでも実演を依頼してました。問題は価格といえます。

#### 新潟県山田錦協議会 / 瀬祭研修

日 時	2018年6月30日(土)～7月2日(月)
日 程	6/30(土) 加賀の井酒造見学 7/1 (日) 旭酒造見学 宿泊:宮島 ホテルみや離宮 7/2(月) サタケ見学